



# KYOEI Profile

会社案内



「共存同栄」の精神のもと、  
皆様の期待と信頼に全力でお応えいたします。



日頃より皆様のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社は創業の理念である「共存同栄」の精神のもと、安心と安全を提供し、広く地域・社会の発展に貢献することを経営理念に掲げ、その実現に向けて取り組んでおります。  
当社の基盤である協同組合・協同組織諸団体や、親交の深い企業・ディーラー・整備工場とその代理店、当社固有の販売チャネルである共栄プロクラブ・直販社員などすべての募集者との信頼関係をより一層強化することで、特色のある事業活動を展開し、安定的・継続的な成長を目指してまいります。  
また、近年では自然災害が相次いで発生しております。災害への備えとして保険の必要性が再認識される中、引き続き損害保険事業を通して社会の安定と発展に寄与してまいります。

今後も「共存同栄」の精神のもと、常にお客様の視点に立って行動し、信頼と期待にお応えできるよう努めるとともに、当社の特色を活かした商品・サービスを提供することで、お客様に選ばれる損害保険会社となるよう、全力で取り組んでまいります。

皆様におかれましては、引き続き一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長  
助川龍二

経営理念

共存同栄の精神

- 1 共存同栄の精神をもって安心と安全を提供し、広く地域・社会の発展に貢献します。
- 2 常にお客様の視点に立って行動し、信頼と期待にお応えします。
- 3 一人ひとりが自らを律し、自ら考え、自ら行動し、目的に向かって全力で前進する集団を形成します。

会社概要 (2019年3月31日現在)

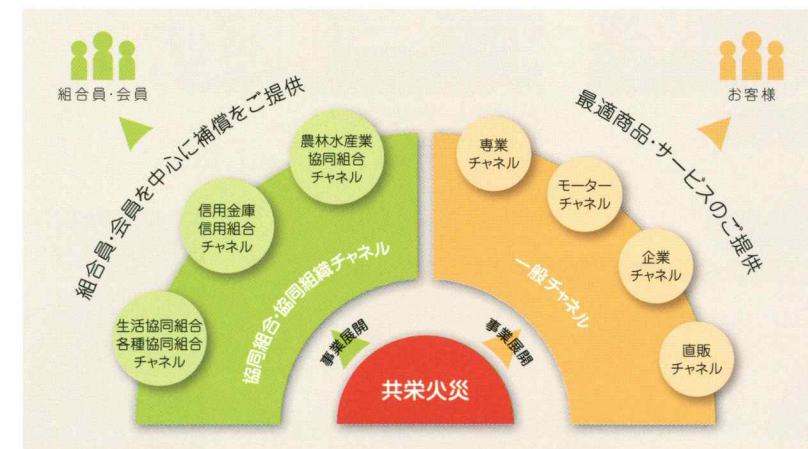


会社名：共栄火災海上保険株式会社  
本社所在地：〒105-8604 東京都港区新橋一丁目18番6号  
創立：1942年(昭和17年)7月  
正味収入保険料：1,618億円  
総資産：6,243億円  
従業員数：2,662人  
代理店数：10,563店  
資本金：525億円  
主な株主：全国共済農業協同組合連合会(持株比率74.20%)  
農林中央金庫(持株比率6.63%)  
信金中央金庫(持株比率6.08%)

皆様に信頼と安心をお届けする共栄火災

強固な事業基盤

設立以来、協同組合・協同組織諸団体との親密な関係を保ち続け、現在でも当社独自の事業基盤となっています。また、親交の深い企業チャネル、ディーラーや整備工場などのモーターチャネル、専門チャネルや直販チャネルなど、一般チャネルにおける事業も積極的に展開し、お客様へ多彩な商品やサービスを提供しています。



盤石な財務状況 (2019年3月31日現在)

格付機関であるスタンダード&プアーズ(S&P)や日本格付研究所(JCR)において高い評価を得ています。

スタンダード&プアーズ(S&P) 保険財務力格付 <b>A</b>	日本格付研究所(JCR) 長期発行体格付 保険金支払能力格付 <b>A+</b>	日本格付研究所(JCR) 国内CP格付 <b>J-1+</b>	単体ソルベンシー・マージン 比率* <b>929.8%</b>
---	---	---------------------------------------	---------------------------------------

\*巨大災害の発生や、保有資産の大幅な価格下落など、通常の予測を超えて発生しうる危険に対する資本金・準備金等の支払余力の割合を示す指標です。行政当局が保険会社を監督する際に、経営の健全性を判断する一つの指標として活用し、その数値が200%以上であれば、「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。



## 設立母体となった産業組合とは？

### 巨大な事業量、資金量を誇ったわが国唯一の協同組合

当社の設立母体は、農林水産業協同組合、信用金庫・信用組合、生活協同組合をはじめとする各種協同組合・協同組織の前身である産業組合です。

産業組合は1900年(明治33年)に産業組合法が制定されてから著しい発展を遂げた協同組合組織です。その目的は組合員の農業・工業・商業・水産業などの産業の発展を図り、組合員の生活の安定を期することにあり、規模的には第二次世界大戦前で全国700万人にのぼる農山漁村民のほとんどを組織し、巨大な事業量・資金量を誇る、わが国唯一の協同組合でした。



## 共栄火災はどのように誕生したのか？

### 産業組合が長年熱望してきた保険事業への進出が実現される

#### ●社章の由来



社章は、1942年(昭和17年)創立時に、当社創立の母体である産業組合と同じく外形は「桜花」をかたどり、社名「共栄」の2文字を配したものです。

この産業組合が農山漁村の組合員の生活の安定と向上を図るために保険普及を目指し、既存の損保2社を買収・合併し、組合員のための損害保険会社として1942年(昭和17年)に共栄火災海上保険を設立しました。社名は産業組合の理念である「共存同栄」から2文字をとって命名しました。

その後、損害保険の重要性が高まり、市場が大きく拡大していく中で、当社は一般家計分野において着実に地歩を固めてまいりました。さらに、設立母体を同じくする各種協同組合・協同組織とは

深い関係を保ちながら、補償機能においては共済事業を補完する存在として堅実な事業運営を図ってまいりました。

そして、経営基盤の強化、競争力および信用力をより一層高めることを目的として、2003年(平成15年)4月に創業の理念である「共存同栄」の精神のもと、相互会社から株式会社へと組織変更を行い、新たに共栄火災海上保険株式会社として第一歩を踏み出しました。

お客様の生活と企業経営の安定に資するために、多彩な商品やサービスを提供しています。

## 個人向け商品

### 住まいと家財の保険

- 個人用火災総合保険 (安心あっとホーム)
- 賃貸住宅入居者向け個人用火災総合保険 (すまいるリビング)
- 地震保険



### からだの保険

- 普通傷害保険
- 交通事故傷害保険
- 安心生活総合補償保険
- こども総合保険
- 所得補償保険
- 医療保険 (1年契約用)
- がん保険 (1年契約用) など



### 自動車の保険

- 総合自動車保険 (KAPくるまる)
- 一般自動車保険 (バイク保険Tandem (タンデム))
- ドライバー保険
- 自動車損害賠償責任保険 (自賠責保険)



### 旅行・レジャーの保険

- 海外旅行保険
- 国内旅行傷害保険 (国内旅行総合保険)
- ゴルフ賠償責任保険 (ゴルフファー保険)



## 法人向け商品

### 建物・財物に関する保険

- 企業財産保険 (ビジまる)
- 普通火災保険
- 店舗総合保険
- 動産総合保険
- 店舗休業保険
- 機械保険
- 盗難保険 など



### 自動車の保険

- 一般自動車保険 (KAPベース)
- 自動車損害賠償責任保険 (自賠責保険)



### 工事にに関する保険

- 建設工事保険
- 土木工事保険
- 組立保険 など

### 賠償責任に関する保険

- 施設所有(管理)者賠償責任保険
- 請負業者賠償責任保険
- 生産物賠償責任保険 (PL保険)
- 保管物賠償責任保険
- 自動車管理者賠償責任保険
- 会社役員賠償責任保険
- 企業総合賠償責任保険 (商売の達人) など



### 船舶・貨物の保険

- 船舶保険
- 貨物海上保険
- 運送保険
- 運送業者受託貨物賠償責任保険

### 従業員の労災事故に関する保険

- 業務災害補償保険
- 労働災害総合保険





# 社会とともに歩む



## 経営理念に基づく社会貢献活動

「共存同栄」「相互扶助」の精神——共栄火災創業以来の理念を具現化するのが地道な社会貢献活動です。最も代表的な活動は、1993年に始まった「義理チョコ・あげたつもり・もらったつもり」バレンタイン・チャリティ募金と「クリスマス・チャリティ」です。創立50周年(1992年)を記念して女性社員の制服をリニューアルした際、旧制服をマリ共和国(西アフリカ)の難民キャンプに贈ったことがきっかけとなり、社員の自発的な呼びかけからこの2つの活動がスタートし、今年で27年目を迎えます。

このような社員一人ひとりが自発的に始めた取組みが、やがて全社を挙げての取組みへと発展し、現在でも「一過性に終わらない社会貢献」を基本に、地道に、そして積極的に取り組んでいます。

### ■ とともに生きるための活動

- “義理チョコ・あげたつもり・もらったつもり”バレンタイン・チャリティ募金
- クリスマス・チャリティ
- 使用済み切手や書き損じハガキなどの収集ボランティア
- 大規模災害等における緊急支援募金 ほか



バレンタイン・チャリティ募金



クリスマス・チャリティ

### ■ 地球の環境を考える活動

- 地球環境保全に貢献する森林保護活動「共栄火災エコーの森」



共栄火災エコーの森

### ■ 文化を高める活動

- 地域に根ざした市民マラソン大会やトライアスロン等各種スポーツ支援
- 「東京室内歌劇場」の活動をバックアップ
- 伝統文化が体験できる「徳川美術館」への支援 ほか

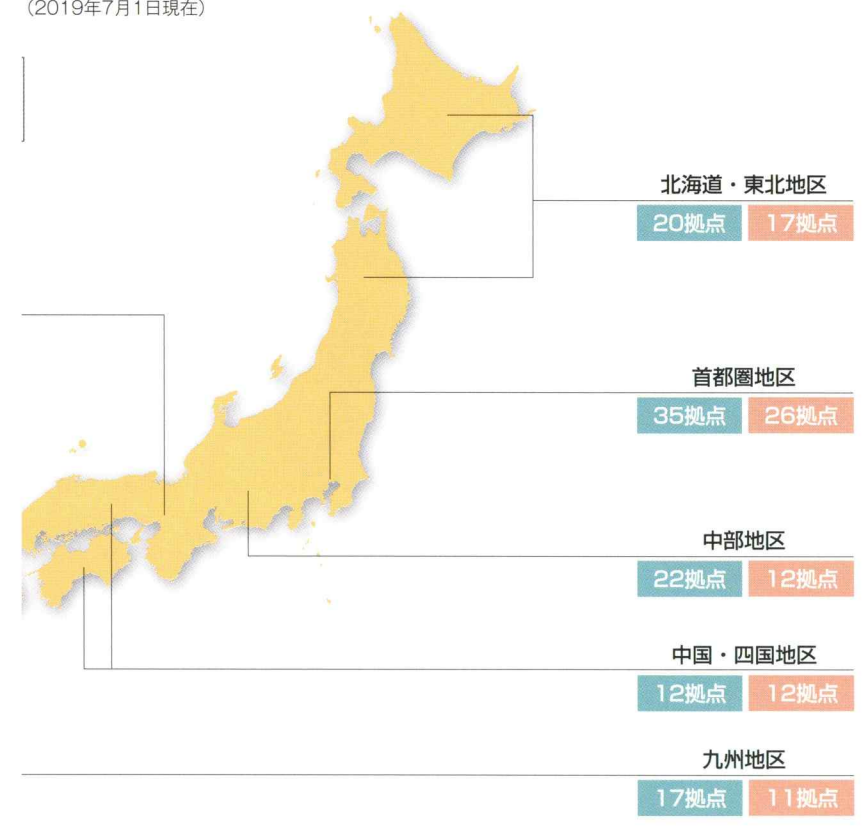
### ■ Kyoei Safe Water For Children プロジェクト

- 生きるために必要な「安全な水」さえず手に入らない国々の子どもたちに、安全で



サポートするため、本社・支店をはじめとして全国各地に合計122カ所の営業拠点と、点を設置しています。これらの拠点に加え、事故受付センター(東京都練馬区)ならび大阪府大阪市において、事故受付(24時間・365日受付)を行っています。より一層ご満足いただけるサポート体制の確立を目指し、営業・損害サービス拠点等

(2019年7月1日現在)

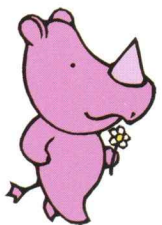


## にするために

点に立って行動し、信頼と期待にお応えします」を経営理念に掲げています。この理念の声にお応えする取組みの態勢整備、お客様の声窓口の充実、品質向上に向けた業務の12年7月には、苦情対応マネジメントシステムの国際規格「ISO10002」への自己

マネジメントシステムの国際規格「ISO10002」への自己適合宣言  
 株式会社は、2012年7月1日付で苦情対応のための国際規格「ISO10002」(品質





## 共栄火災海上保険株式会社

本社 / 東京都港区新橋一丁目18番6号 TEL 03-3504-0131 (大代表)  
URL <https://www.kyoeikasai.co.jp/>

